

石巻セルフスタンド建築工事 起工式開かれる!!

2月14日、第六事業所でセルフスタンド建築工事起工式が開かれ、関係者ら45名が参加した。式次第に添って神事が厳かに執り行われ工事の無事を祈った。

起工式の後の直会では、白井代表理事組合長が、総合集出荷場と農産物直売所の施設に加えてセルフスタンドが建設されれば地域の皆さんの幅広いご利用



によって相乗効果が期待できる。早期の工事完成をお願いいたします」とあいさつした。

この給油所は、地域利用者へのより安価な石油製品の供給とセルフSSへのニーズの高まりなどへ対応して建築されるもので、年中無休、午前6時〜午後11時までの17時間営業を計画している。竣工オープンは5月の予定。



保育園に苺の苗を贈る

JA豊橋第六事業所青年部会

2月20日、JA豊橋第六事業所青年部会（小川恭弘部会長）が第六事業所管内の7ヶ所の保育園（賀茂・みどり・嵩山・玉川・牛川・牛川東・石巻）に苺プランター苗と苺を贈った。

これは、地域交流の一環として地元の子供達に苺苗を育てる楽しさや、収穫の喜びを知ってもらい、苺の消費拡大につながればと5年前から実施されているもの。

今回は苺プランター計26鉢と苺20ケース（80パック）を用意し、午前10時頃から二班に分かれ各保育園を回った。



プランター苗をプレゼント



怪獣君から苺のプレゼント

訪れた保育園では怪獣やトナリの衣装に身を包んだ青年部会員が園児代表に苺をプレゼントすると園児達は大喜び。苺に関する質問コーナーも設けられ、園児からは「苺はなぜ赤くなるの?」「苺の先つちよはなぜ甘い?」などの質問が出された。

苗は上手に育てれば7月頃まで苺の収穫が楽しめるそうで、今回参加した青年部会員は「うまく育てて、美味しく食べてもらいたいです」と語っていた。

